

広報

FUKUI CITY PUBLIC RELATIONS

# FUKUI

広報ふくい

2

2022.10  
No.1586

繊維王国が織りなす

テキスタイルの未来

特集

福井の繊維がスゴい！



**福井市**

いまの時代、自分からアピールしなきゃ！



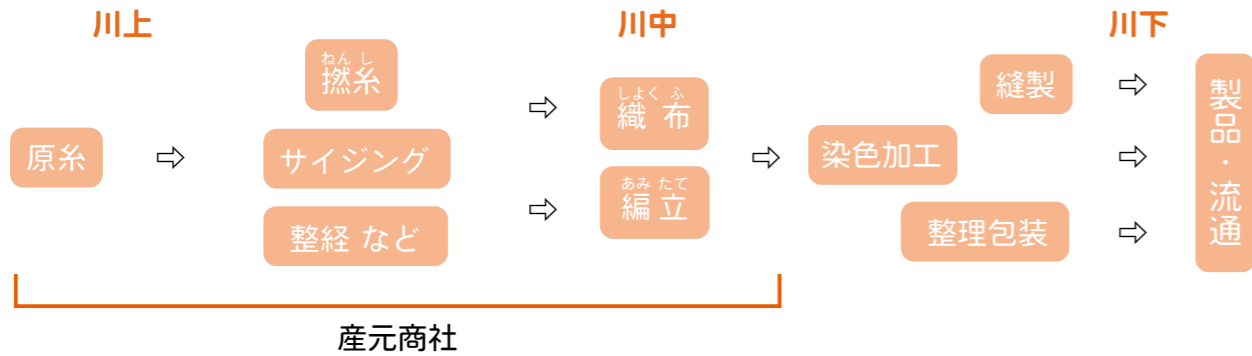
# やっぱり 福井の繊維がスゴい！

特集

## 繊維の生産プロセス

工程ごとに細かく分けられた分業体制を、川の流れに例えて「川上」、「川中」、「川下」と表現し、各段階をそれぞれ異なった企業が担当します。福井などの繊維産地には、繊維専門の総合商社のような「産元商社」があり、メーカーやアパレル業から注文を受け、それぞれ工場に糸や織物を手配して製品を作ります。国内の生産が右肩上がりだったころは、各企業が特定の工程に特化する体制が効率的だったため、衣料分野を中心に分業体制が広がっていきました。撚糸から織布、編立など、多種多様な工程の企業が集まっているのが、福井産地の特徴です。

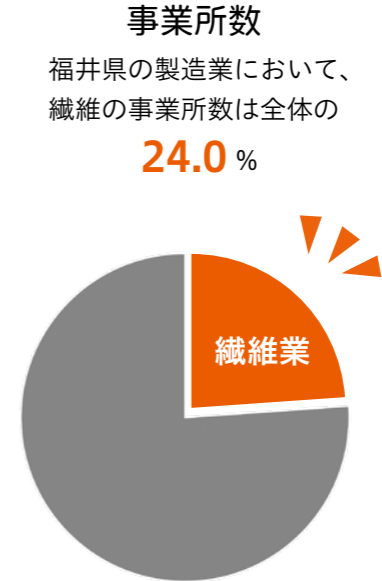
参考：中小企業庁「繊維産業の展望と課題」



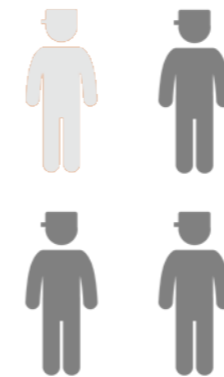
繊維王国ふくい。福井の歴史を語る上で繊維は外せないほど、福井は古くから繊維と共に発展してきました。現在でも、昔から受け継いできた技術を生かしながら、トレンドを取り込み、進化し続けています。今号では、福井の繊維にまつわる「スゴさ」や今取り組まれている「新しさ」を紹介します。

## データで分かるスゴさ

福井は、ナイロンやポリエステルなどの合成繊維織物を中心に、ニット、リボン、レースなど多様な品目を生産する、全国でも珍しい「繊維総合産地」。繊維業は福井を支える産業であり、全国トップシェアを誇る製品もたくさんあります。



従業者数  
福井市の製造業において、**4人に1人** (26.3%) が繊維業に従事 (全国平均 4.1%)



### column 2

#### ○羽二重と人絹

蚕の作る繭から糸を引き、数本抱合した生糸を織って作るのが絹織物です。中でも「たて糸」を二本にして織った「羽二重」は、福井の銘菓の名前としてもなじみ深い言葉になっています。

一方で、「人絹」織物とは、天然の絹糸に見立てて化学的に作られた糸で織ったもの。当初は輸入していましたが、明治時代の終わりからは、国内でも生産しようとして、帝国人造絹糸(現・帝人)、旭絹織(現・旭化成)といった大企業が創業しました。

○世界初の施設が福井にあった！  
昭和の初めには、人絹の取り引きを専門に行う「人絹取引所」が、大阪や東京に先立って、世界で初めて順化1丁目に設立されました。国内で製造される人絹の半分以上が福井人絹取引所で取り引きされたと言われ、繊維王国ふくいを象徴する存在でした。

昭和8年ごろの福井人絹取引所の様子 (福井市立郷土歴史博物館所蔵)



参考：福井県立こども歴史文化館「ふくい人絹王国ものがたり」

### column 3

#### ○生産品目を変えて

##### 発展し続けた福井

福井の繊維産業は、絹織物に始まり、羽二重、人絹、合成繊維と、生産品目を変えながら日本有数の繊維産地として発展してきました。一つの品目にこだわらず、技術や知識を生かして繊維産業を発展させている産地は、全国的に見てもとても珍しいのだとか。



イタリアの有名ブランド GUCCI でも使用される

## 世界に羽ばたく 福井の繊維技術

身近な衣料品をはじめ、さまざまな場面で福井の繊維技術が応用された製品が誕生しています。

#### ファッション分野に

福井の工場は国内外の高級ブランドとの取り引きも多く、柔軟な対応や高度な技術力が高く評価されているそう。世界的に有名なブランドやファッションショーでも、福井で作られた生地が使用されています。

#### 医療分野に

包帯や湿布用の繊維、テレビドラム「下町ケット」のモデルになった人工血管など、先端医療にも福井の技術が生かされています。コロナ禍の今、手放せないマスクや、感染防止のための防護服にも繊維の技術が生かされています。

#### 航空分野・宇宙分野に

航空機のエンジン部品やロケットの防音材、人工衛星の部材などを軽量化するために使われる炭素繊維の技術も福井で生まれました。福井の繊維技術は、地球の外でも活躍しています。



しかし、外国産の安価な製品の登場など、繊維業には、さまざまな課題があります。次ページでは、これからも福井の基幹産業として続いていくために、福井の繊維産業の未来を考える人たちを紹介します。

## 福井県が全国で1位のシェアを占める繊維製品

#### ポリエステル長繊維織物 (各種衣料品など)

出荷額全国 **1** 位 (全国シェア 38.4%)

#### 細幅織物 (リボン、織ネームなど)

出荷額全国 **1** 位 (全国シェア 31.6%)

#### ニット・レース染色・整理 (女性下着用レースなど)

出荷額全国 **1** 位 (全国シェア 60.1%)

#### たて編みニット生地 (スポーツウェアなど)

出荷額全国 **1** 位 (全国シェア 38.8%)

参考：福井県ホームページ「福井県の繊維産業」

### column 1

#### ○全国シェア1位は 100年以上前から！

福井では古墳時代から絹織物を作られていたと言われ、江戸時代には本格的な絹織物の産地となりました。明治時代には由利公正が欧米視察を経て繊維産業の振興を図り、福井から京都へ伝習生が派遣されました。当時の最新鋭の織機である「バタタン機」が福井で導入され、群馬県の桐生から羽二重織りの技術が伝えられると、羽二重生産が急増。明治36年には、福井県が絹織物生産量全国シェア1位になりました。

糸・レーヨン) 織物の生産が急拡大し、昭和5年には人絹織物で全国シェア1位に。戦後、合成繊維の時代へと移り変わり、昭和30年代にはナイロン、40年代にはポリエステル加工系織物で高成長を遂げました。

○福井に繊維業が根付いた理由  
福井は降水量が多く、湿度の高い気候。静電気が起こりにくく、繊維業に適しています。

また、厳しい寒さが続く冬の間に、農家の副業として織物業が営まれていたことや、勤勉で粘り強い福井県民の気質も、繊維業が発展した理由の一つと言われています。

参考：東京大学地域未来社会連携研究機構「福井における繊維産業魅力発信のための施策に関する調査研究報告書」



# 新しい「繊維王国」のかたち

海外製の安価な製品の登場や環境への配慮などの新しい課題がある中で、未来を見据えた新しい取り組みが生まれています。

## 01. サステナブルな繊維産地を目指して

市では、福井の基幹産業である繊維産業をめぐる新しい課題を解決するため、企業連携の「共創」で、サステナビリティー（持続可能性・環境配慮）に対応した製品開発やビジネスモデルを考える研究会「Fit lab (Fukui innovative textile laboratory)」を開いています。



④ワークショップで意見交換  
⑤A・Bグループのリーダーの皆さん。オンラインでも活発に意見が出る  
(1段目左から)山本俊輔さん(明林繊維㈱)、山田祥平さん(山甚撚糸㈱)、喜多山悠さん(㈱ヤギ福井支店)  
(2段目左から)高島祥彰さん(高島リボン㈱)、荒井竜哉さん(ケイター㈱)、野末悠矢さん(日華化学㈱)  
(3段目)荒木大介さん(㈱米澤物産)

現在は県内外の企業など13社が参加し、二つのグループに分かれて活動。生分解性の製品や残反(余った布)、廃棄糸などに注目しているAグループは、「サステナブルなものづくり」を考えています。

「エコなサステナビリティーを発信していくことと同じくらい、『かっこよさ』にもこだわっています(高島さん)」

「対外的に福井の繊維を知ってもらいたい。『かっこいい』製品を通して、『福井のものを買ってみよう』『福井で働いてみたい』につながっていくといいなと思います(喜多山さん)」

一方で、Bグループは「伝える」ことを中心に研究を進めています。「福井に住んでいる人ですら、『福井の繊維のすゝさ』を具体的に知っている人は少ない。最先端

の技術や環境へ配慮した取り組みなど、自分たちがしていることをもっと知ってもらえる繊維の教科書のようなものがあると、伝わっていくんじゃないかなと考えています(荒井さん)」

Fit labには、繊維関連の企業だけでなく、繊維以外の企業も参加しています。活動の中で、さまざまな人とながかりを持てるのが新鮮だったと口をそろえます。「分業は繊維産業の特徴だが、福井にはさまざまな工程の工場が密集している。そのメリットを生かして、他の会社と連携して取り



組むことは重要だと思えます(野末さん)」

「事例に対する感想やアイデアを自分の言葉で話したり、他の人の考えを聞いたたりして、たくさん視点があることに気付きました。この研究会で広がった横のつながりを大切にしていきたいです(山本さん)」

1月には、県が創設した「ふくいSDGsパートナー」にも登録。「サステナブル」をキーワードに、より活発な研究会を目指します。

「これからは、繊維産地の持続と環境配慮の両方を実現することが必要。日本製の品質の良いものに関心を持ってもらい、愛着を持って長く使ってもらうことが、一つのサステナブルになるのでは、と感じています(荒木さん)」

「いろんな人に福井の繊維を知ってもらうために『接点』を増やしていきたいと考えています。繊維のまち福井を盛り上げていくイベントや体験会もやってみたいと思っています(山田さん)」

ふくいSDGsパートナー登録証

Fit lab (Fukui innovative textile laboratory) 様

貴団体をふくいSDGsパートナーとして登録します

登録証/有効期限未定

ふくいSDGsパートナー登録証

Fit lab note ▶

◀ふくいSDGsパートナー登録証

問合せ 商工振興課 ☎ 20・5325 FAX 20・5323

## 02. つながりを生かして福井の強みを発信

繊維産業は特定の工程に特化する分業体制が一般的で、各企業が個々に県外のメーカーなどとやり取りをすることが多いのだそう。福井でも、県内の他の工程の企業と関わることは少なかったと言います。

従来の繊維産業の枠を超えて、県内繊維関連企業の若手経営者有志で結成されたのが「MADE BY」です。福井内でコンパクトに実現できるエコなものづくりをアピールしようと、アパレルや服飾デザイナーを招いて、福井県内の工場を巡るツアーを行う新たな取り組みを始めました。

活動のきっかけは、産元商社を経営する荒井さんが、コロナによるマスク不足で、布マスクを作てほしいと依頼された経験から。「産元商社は、生地を開発するのが仕事で、その先の縫製などの工程とはほとんど関わりがなかつ



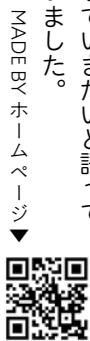
代表の荒井章宏さん(荒井㈱)⑥、副代表の松川亨正さん(㈱松川レビヤン)⑥

た。生地からマスクへ製品化するために、ほぼ初対面の県内の縫製会社へお願いしてみたところ、とんとん拍子に話が進み、依頼から3週間で販売開始できました。福井なら、半径20キロ圏内で輸送時の排気ガスを減らせるし、生産から販売まで短期間で実現できる、ということに気付いたんです」

昨年11月には、企業巡りをしながらオリジナルのエコバッグを完成させる企画を実施。このツアーがきっかけで有名セレクトショップとの企画も生まれ、さっそく福井の繊維を発信することができた、と話す松川さん。

「機屋同士など同業間の関わりはあっても、染色や縫製など他の工程のことはほとんど知らなかった。活動の中で、違う工程の方ともつながることができました」

これからも有志6社で連携を強めながら、福井の強みをアピールしていきたいと語っていました。



ツアーの様子

## 03. ハギレ布×アートで盛り上げる

福井の繊維をめぐる新しい動きは、市民活動にも広がっています。「Re Guild Ayanas」は、ハギレや残反を使った装飾やアート制作を通して「苦しみや辛さを抱える人の癒やし、支えになること」を目指す市民活動団体です。

福井でヘルスケアアートを引っ張っていく存在になることを目標に、福祉施設でハギレを使ったワークショップを開いたり、令和2年の福井駅前ライトアップイベント「ふくあかり2020」では、西武福井店2階のスペースで市民参加型のイルミネーションアートを展開しました。

活動のきっかけは、市が行うリノベーションやまちづくりに関する講座に参加したこと。「インテリア用布製品やじゅうたんのシヨールームだった駅前の空き家をどうリノベーションする



コアメンバーの藤原亮一さん⑦、嶋田陽子さん⑧

かと考えたときに、福井は繊維のまちだから、ハギレや残反に新しい価値を見つけて、それを生かして魅力を発信することを思いました」

福井で活動していると、あらゆる場面で繊維の存在の大きさを感ずるそう。

「協力してくださる福井の工場や企業から布生地を提供いただくときには、『この生地はこうやって計算して作っている』『この生地はこんなふうに伸びるんだ』と職人さんが語ってくれる。昔お針子をしていたおばあちゃんは今でも縫うのがすごく速い。福井にはこんなすごい人がいる、と誇らしくなります」

いろいろな人が集まって、それぞれがやりたいことができる「場(GUILD)」を作っていくことが自分たちの役割だと話す代表の嶋田さん。「福井の繊維を切り口に、いろんな立場の人が活躍できる場を作りたいです」

福井は、全ての人が繊維を身近に感じて楽しむことができる繊維のまちです。



ふくあかり2020では、ボランティアや福井工業大学清水研究室の学生の皆さんと飾り付け

Re Guild Ayanas  
フェイスブック ▶



歴史と伝統で培った技術を基に、時代の最先端を行く産業に発展してきた福井の繊維。繊維のまちだからこそ生まれた新しい取り組みが盛り上がりを見せ、昨年新しく生まれ変わった「福井県繊維ビル」も進化し続ける福井の繊維産業を象徴しています。きっと皆さんの周りにも、福井の繊維技術が生きているはず。福井が誇る繊維について、思いを馳せてみませんか。

問合せ 広報課 ☎ 20・5257 FAX 20・5438



# メイド made in ぶんふくい

## プラスチック製品

さまざまな日用品、食品などに使われる容器やパッケージ。熱で柔らかくした樹脂に空気を吹き込んで形を作る「ブロー成形」などの技術を駆使して、幅広いデザインを可能にする。近年は、従来のプラスチックだけでなく、自然界で水と二酸化炭素に分解される生分解性素材を用いて、環境に配慮した製品も提供する。



私が手がけています！



西端ブロー工業(株)(下江守町)  
経営企画部 次長  
竹内 優介さん

### —どのような仕事ですか

顧客との窓口になり、聞き取った注文や要望を製品として実現させたり、新しい素材や企画を提案したりする業務に携わっています。

### —仕事をする上で大変なことは

環境への配慮という観点から、従来のプラスチック素材への需要は、今後間違いなく減ります。生き残っていくために、長期的な経営の視点に立ち、既存の事業にとられない自由な発想で、あらゆる可能性に挑戦することを心掛けています。

### —やりがいを教えてください

県内のメーカーが生分解素材を開発したことをきっかけに、初の自社ブランド製品を作る事業を始めました。責任者として関わった生分解ギターピックが完成したときは、私自身が昔からバンド活動をしてきたということもあり、格別の思いでした。

### —市民の皆さんに一言

誰もが目にしたことのある商品の容器などが、実は福井で作られていることを知って、誇りに思ってもらえたら嬉しいです。

# いいね！ まちづくり

市民活動グループを紹介します

## 昨日があるから今がある

### 良き思い出と家族を大切に

旧車の愛好者が集まる福井クラシックカー協会。当初は車の展示を行っていましたが、現在は、子育て支援や環境問題への取り組みなどが主な活動です。活動の転機は、展示会を訪れた高齢男性が、懐かしい車両を見て家族との思い出がよみがえり、涙を流して喜んでくれたこと。同様の場面に度々出会ううちに、趣味の車が家族の絆を深めるきっかけになると気づき、家族向けの活動に力を入れるようになり

ました。若い人にも家族の思い出をたどって欲しいと、会の「クラシックカー」の定義も「製造から20年を経過した車」に拡大。活動する中で、子どもたちの将来への関心も高まり、ここ数年のイベントでは環境問題が主なテーマになっていきます。警察OBであり、社会生活に疲弊していく人たちを身近で見えてきたという代表の竹田優治さんは、「良き思い出を糧にして、明日に向かって欲しい」と話してくれました。



(特非) 福井クラシックカー協会



環境イベントで展示された燃料電池自動車

遊びながら環境について学ぶ子ども

### Data

会員数 10人。心を癒やす場を提供したいと、代表の竹田さんが喫茶店に旧車を展示したことが、会の始まり。毎年5月、子育て講演会などと共に旧車の展示会には、往年の名車をはじめ、全国から100台以上が集まる。

## 繊維の科学

日本繊維技術士センター／編 【出版】日刊工業新聞社

福井で生産・加工される繊維製品は、社会生活の変化に対応して機能が進化しており、単なる衣料品のみならず、建築・医療・自動車・IT産業などさまざまな分野で利用されている。

日常生活にある繊維製品から、身近な地域の産業の発展・変化について考える1冊である。



## 雲を紡ぐ

伊吹有喜／著 【出版】文藝春秋

高校生の美緒は、学校でのいじめや、父母とのすれ違いに悩んでいた。そして、大切にしていた手織りのショールを捨てられたと勘違いしたことを機に、岩手で染織工房を主宰する祖父のもとへ家出する。博識で優しい祖父と共に、羊毛を使った織物に取り組む中で、美緒は自分にとって大切なもの、宝物を見つけていく。切れても、またつながる家族の物語。

## Kids × Smile

## 難しい言葉も分かるようになった！



### Profile 服部 あおいさん

清明小学校6年生。身体を動かすこと、特に走るのが大好きで、放課後や休み時間は友達と鬼ごっこやリレーをして遊ぶことが多い。中学校では、陸上部に入って短距離の選手として活躍したいという目標がある。

福井新聞の一面コラムを、毎日欠かさず書き写している服部あおいさん。平日は宿題が終わってから、休日は朝起きてすぐに取り組みます。小学4年生のとき、清明小学校の取り組みで、各自が立てた行動目標を毎日実践する「つづける努力がやく未来！」に参加し、新聞の書き写しを目標に掲げたことが始めたきっかけでした。

最初は1時間以上かかっていましたが、知っている漢字や言葉が増え、今では30分くらいで書き上げられます。約2年間にわたって書きためたノートは22冊。「出てくる言葉が難しく大変な時もあるけど、授業のノートをとるのが早くなった」と言います。「小学校卒業まで毎日続けたい！」と、元気に話してくれました。



言葉の意味を確認しながら丁寧に書き写す





成人式を翌日に控えた1月8日、社北小学校の一角で、タイムカプセルが掘り起こされました。カプセルは、今年度新成人になる同校の卒業生が、6年生の時に埋めたもの。代わる代わるスコップを持つ新成人たちの手により、8年の歳月を経て地表に姿を現しました。公民館に場を移し、固く閉められたふたをこじ開けると、幼くも丁寧な字で宛名が書かれた封筒がぎっしり。未来の自分に向けた当時のあどけない言葉に、一気に小学生時代へとタイムスリップした新成人たちは、互いに手紙を見せ合い、大いに盛り上がりました。その後も恩師を囲んで、当時の写真やマスク越しの校歌斉唱を楽しみ、思い出話に花を咲かせました。

# フォト かわら版



## 新成人、タイムカプセルを開封



高円宮妃久子さま（前列右から2番目）臨席のもと、記念撮影に臨む岩城さん（中列右から4番目）

## 子ども司書くらぶに高い評価

昨年11月19日、市立図書館の司書岩城典子さんが、第70回読売教育賞最優秀賞を受賞しました。同賞は、学校や地域での優れた教育実践を顕彰するもので、今回評価されたのは、岩城さんが令和元年度から取り組んできた「子ども司書くらぶ」。学校の枠を超えて、本好きの子どもたちが出会い、語り合える場にしたと企画されました。司書の仕事を体験しながら、読み継ぎたい本の発掘やお薦め本の紹介、「福井市こどもの本大賞」などの選定を行っています。大きな盾を手にした岩城さんは、「受賞を機に、さらに活動に参加する子どもたちが増えれば」と、期待を膨らませていました。

昨年12月27日、オリックス・バファローズの吉田正尚選手まさなかが、28日には、福岡ソフトバンクホークスの栗原陵矢選手りょうやが、東京2020オリンピック競技大会での優勝を報告するため、福井市を訪れました。福井市出身の両選手は昨年、野球の日本代表として金メダルを獲得。吉田選手は、「選手村ではコンビニに行くことすら許されず、外国の選手との交流もできなかった」と、コロナ禍で挑んだ大会の舞台裏など、貴重な体験を語ってくれました。プロ野球でも、チームの中心として活躍した2人。日本の野球界をリードする姿から、今後も目が離せません。



栗原選手



吉田選手

## 金メダリスト、故郷に凱旋

i お知らせ

掲載情報に変更になることがあります

本号に掲載している情報は1月24日現在の情報です。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、情報に変更になることがあります。

施設の開館やイベントの開催状況は、掲載している各問合せ先に確認してください。

暮らし

PM2.5に

注意しましょう

冬から春にかけて、大気中に浮遊する微小粒子状物質（PM2.5）の濃度が上昇する傾向にあります。PM2.5の注意喚起が出されたら、次のことに注意しましょう。

- ・ 不要不急の外出や、屋外での長時間の激しい運動は控える
- ・ 換気や窓の開閉を、必要最小限にする

・ 特に、呼吸器系や循環器系に疾患のある人や子ども、高齢者は、体調に応じて慎重に行動する

※注意喚起は、市内の屋外スピーカーや市のホームページなどで行います。

問合せ 環境廃棄物対策課  
☎ 20・5398 FAX 20・5675

マイナンバーカード

出張申請受付

確定申告会場で、マイナンバーカードの申請を受け付けます。

とき 2月16日(水)から3月15日(火)の平日  
10時～16時

持ち物・本人確認書類（顔写真付き身分証明書を含む2点）  
・ 個人番号通知カード

※申請以外の手続き（暗証番号の再

暮らし

福祉

健康

子育て

催し・講座

募集

その他

福祉

障害者手帳をお持ちの皆さんへ  
ミライロIDが  
使えます

2月1日から、市内の市有施設で障害者割引を受ける際に、障害者手帳アプリ「ミライロID」が使えるようになりました。

◆「ミライロID」とは

（株）ミライロが提供するスマートフォンアプリです。障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）をアプリに登録し、登録画面を市有施設で提示することで、割引を受けることができます。※割引内容は各施設で異なります。直接施設へお問い合わせください。スマートフォンでの電池切れやアプリの不具合によって使用できない場合がありますので、障害者手帳も携帯してください。

登録方法など詳しいことは、ミライロIDのホームページをご覧ください。

問合せ 障がい福祉課  
☎ 20・5435  
FAX 20・5407



ホームページ



ミライロIDが使える施設に掲示される卓上ポップ④やステッカー⑤



ホームページ

こころの講演会

心の病気を予防し、元気に過ごす方法を学びませんか。講演会をYouTubeで配信します。

とき 3月4日(金)10時30分～12時  
講師 心理相談室アシスト代表 岡本克己氏ほか

申込 2月18日(金)まで、電話、FAXまたはEメール受付  
※後日、配信用のURLをお知らせします。再配信もあります。

問合せ・申込先 障がい福祉課  
☎ 20・5435 FAX 20・5407  
✉ stfukusi@city.fukui.lg.jp

特定不妊治療費助成の  
申請はお早めに

医療保険の適用がなく、高額な治療費が掛かる体外受精や顕微授精を受けた夫婦に対し、治療費の一部を助成しています。

令和3年4月1日から令和4年3月31日までに終了する治療については、今年度中に申請が必要です。年度末は申請が混み合うため、必要な書類を準備し、早めに申請してください。

申請期限 3月31日(木)  
問合せ・申請先  
市保健所保健支援室  
☎ 33・5185 FAX 33・5473



- ◆料金の記載のないものは無料です。
  - ◆申込の記載のないものは申込不要です。
  - ◆申込時は次の**共通事項**をお知らせください。
- 共通事項** 行事名、住所、氏名(よみがな)、年齢、電話番号

福井市の最新情報はこちらから



手話通訳者・要約筆記者を派遣します

市が主催する行事へ手話通訳者・要約筆記者の派遣を希望する人は、各行事の担当課または障がい福祉課へ連絡してください。

問合せ 障がい福祉課 ☎ 20・5435 FAX 20・5407

**世界を旅する エコトリッパー**

世界の環境や文化について、楽しく学んでみませんか。今回は、ペルー出身の講師から話を聞きます。

**対象** 市内に住む人

**内容** ペルーの環境問題とエコ事情

**講師** 外国語教師 田島 イングリッド氏

**定員** 20人(抽選)

**参加費** 1000円

**申込** 2月24日(木)まで、申込フォームまたは電話受付

**問合せ・申込先** 福井市環境推進会議(環境政策課内)

☎ 20・5609  
FAX 20・5754

申込フォーム

**東山健康運動公園 筋トレ&水中運動・水泳教室**

3月7日〜28日の月・金曜日(全6回)

19時〜20時15分

※3月21日(月祝)は休講します。

**対象** 16歳以上で医師から運動を制限されていない人

**定員** 20人(抽選)

**受講料** 1620円

**申込** 2月18日(金)17時まで、窓口または電話受付

※利用料金が別途必要です。

子ども連れの人は受講できません。

**問合せ・申込先** 東山健康運動公園

☎ 54・9190 FAX 54・9179

申込フォーム

**JR越美北線で行こう！ 歴史・文化・風景を巡る上庄地区ツアー**

大野市上庄地区の魅力を知る、ツアー形式の講座です。

**対象** 市内に住む人 10人(先着順)

**内容** 宝慶寺での座禅体験、法話聴講

**定員** 10人(先着順)

**参加費** 一般 3000円  
小学生以下 2000円 (運賃、昼食代)

※参加費は当日持参してください。

**申込** 2月16日(水)から電話受付

**問合せ・申込先** 大野市上庄公民館

☎ 0779・64・1200  
FAX 0779・64・1334 (平日8時30分〜17時)

有料広告欄

**男性介護者のつどい**

在宅で介護をする男性が増えていきます。日頃の介護や家事のことなど、気軽に話してみませんか。

**対象** 介護している、またはしていた男性

**内容** ミニ講座、交流会

**問合せ** ほやねっと中央北(上坂)

☎ 27・5166 FAX 63・5633

**子育て 自己肯定感を高める！ 子どものほめ方教室**

子どもへの接し方や上手に褒める方法など、子育てのこつを学びます。

**対象** 市健康管理センター 市内に住む、幼児を持つ保護者

**講師** 臨床心理士 梅田 亜沙子氏

**定員** 50人(先着順)

**申込** 2月15日(火)から電話受付

※託児はありません。

**問合せ・申込先** 市健康管理センター

☎ 28・1256 FAX 28・3747

**ハピリンLabo 演劇をつくろう！**

ハピリンホールで、一緒に演劇をしませんか。

**対象** 中学生以上

**定員** 各回10人(先着順)

**講師** 演劇やむなし

**申込** 2月15日(火)から、Eメールで、共通事項、職業または学校名と学年、携帯電話番号、希望回、中学生は保護者の氏名と緊急連絡先をお知らせください。

**問合せ・申込先** にぎわい交流施設

☎ 20・2901 FAX 20・2071

infoin@nigiwai.fmo.co.jp

**子どもアトリエ 毛糸で描こう**

いろいろな毛糸を使って絵を作ります。

**対象** 4歳以上 (未就学児は保護者同伴)

**定員** 20人(抽選)

**参加費** 800円

**申込** 3月3日(木)(必着)までに、往復はがきで、共通事項と学校名、学年をお知らせください。

**問合せ・申込先** 〒918-8112 福井市下馬3丁目1111 市美術館

☎ 33・2990 FAX 33・3114

住民税非課税世帯等 臨時特別給付金コールセンター

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、さまざまな困難に直面した人の生活を支援するため、住民税非課税世帯などに対して、1世帯当たり10万円を給付します。詳しくは、ホームページをご覧ください。

ホームページ

☎ 50・2627  
FAX 20・5708  
福井市役所 別館中2階  
(土日・祝日除く9時〜17時)

催し・講座

三世代合同のつどい

地域の団体による活動発表やお楽しみ抽選会など、楽しいアトラクションがあります。

**対象** 小学生以上

**定員** 各回10人(先着順)

**講師** 演劇やむなし

**申込** 2月15日(火)から、Eメールで、共通事項、職業または学校名と学年、携帯電話番号、希望回、中学生は保護者の氏名と緊急連絡先をお知らせください。

**問合せ・申込先** にぎわい交流施設

☎ 20・2901 FAX 20・2071

あそびとえほん あやとりであそぼ♪

「わっか」をテーマに絵本の読み聞かせをした後、あやとりで遊びます。

**対象** 4歳〜小学生

**定員** 6人(先着順)

**申込** 2月15日(火)10時から、窓口または電話受付

**問合せ・申込先** 市立図書館


☎ 20・5000 FAX 20・5002

- ◆料金の記載のないものは無料です。
  - ◆申込の記載のないものは申込不要です。
  - ◆申込時は次の**共通事項**をお知らせください。
- 共通事項** 行事名、住所、氏名(よみがな)、年齢、電話番号

**下水道受益者負担金の納入**  
 第4期の納期限は2月28日(月)です。  
**問合せ** 上下水道サービス課  
 ☎20・5632 FAX20・5637

**福井県 新型コロナワクチン接種相談センター**  
 ☎20・2210 FAX20・0797(土日・祝日含む24時間)  
 基礎疾患がある、薬を服用している、副反応があるなど、ワクチン接種に関して医学的な知見が必要な相談を受けています。

**新型コロナワクチン福井市コールセンター**  
 ☎20・5700 FAX20・5673  
 ワクチン接種に関する問い合わせや接種の予約を受け付けています。接種の予約は、パソコンやスマホでもできます。



予約受付

**日本遺産「福井・勝山石がたり」関連イベント**

◆認定ガイド養成講座 基礎編  
 日本遺産「福井・勝山石がたり」の魅力伝える認定ガイドの養成講座です。  
**とき** 2月22日(火)、24日(木)14時～17時(全2回)  
**ところ** 郷土歴史博物館 **定員** 40人(抽選)  
**申込** 2月18日(金)まで電話受付  
 ※勝山市の会場でも同様の内容で受講できます。  
 ◆調査研究講演会「石から深める、一乗谷と福井城」  
 中世・近世の「石のまちづくり」について、福井・勝山に残された石の風景から、都市、技術、交流などの視点を通して深掘りします。ウェブ会議ツール「Zoom」を使ったオンライン会議です。  
**とき** 2月20日(日)13時～16時30分  
**申込** 2月17日(休)までにEメールで、件名を「講演会 Zoom 参加」とし、氏名、Eメールアドレス、電話番号をお知らせください。  
 ◎いづれも…  
 詳しくは、福井・勝山日本遺産活用推進協議会のホームページをご覧ください。  
**問合せ・申込先** (株)アド・ジャパン日本遺産「福井・勝山石がたり」係 ☎22・5820  
 FAX22・2554 ✉souri@adjapan.org



**歴史講座 W・E・グリフィスと 渋沢栄一**  
 同じ時代を生きて、深く共感し合った2人の、出会いから別れまでを、逸話で紹介いたします。  
**とき** 3月13日(日)13時～14時30分  
**ところ** 愛宕坂茶道美術館  
**定員** 20人(先着順)

**申込** 2月27日(日)10時から、電話受付  
 ◆関連展示  
 講座の内容をパネルで紹介いたします。  
**とき** 2月26日(土) 3月21日(月祝)  
**ところ** グリフィス記念館  
 ◎いづれも…  
**問合せ・申込先** グリフィス記念館  
 ☎・FAX50・2911

**あったか塾 筆文字アート教室**  
 文字を書くことが苦手でも、書き方のコツをつかむと筆文字アートが書けるようになります。越前和紙に書いた筆文字と桜の切り絵で、春をイメージした作品を作ります。  
**とき** 2月19日(土) 10時30分～12時、13時～14時30分  
**ところ** 福福館(ハピリン2階)  
**対象** 小学4年生以上  
**講師** 筆文字作家 川野千鶴氏  
**定員** 各回15人(先着順)  
**参加費** 1300円

**おさこえ民家園行事 ひなまつり**  
 古民家3棟にひな人形を飾ります。  
**とき** 2月22日(火)～3月6日(日) 9時～17時15分  
 ◆ひなまつりの遊び「貝合わせ」を作って遊ぼう  
 「貝合わせ」を作って、昔の遊びを楽しみましょう。厚紙を使って、誰でも簡単に作れます。  
**とき** 2月23日(水祝)、27日(日)、3月6日(日) 9時～16時45分  
 ◎いづれも…  
**入園料** 110円  
**問合せ・ところ** おさこえ民家園  
 ☎・FAX34・3794

**体験講座 口福美麗なる 中国茶を楽しむ**  
 特別展「眼福美麗なる中国陶磁―京都国立博物館 松井コレクション―」に合わせて、茶葉と花を組み合わせた華やかな工夫茶や、中国の茶文化を楽しめます。  
**とき** 3月6日(日)、5月1日(日) 10時～12時  
**ところ** 愛宕坂茶道美術館  
**講師** 日本茶インストラクター 五井美紀氏  
**定員** 各回16人(先着順)  
**参加費** 600円  
**申込** 2月19日(土)9時から、電話またはFAXで、共通事項と希望日をお知らせください。  
**問合せ・申込先** 愛宕坂茶道美術館  
 ☎・FAX33・3933



**持ち物** 筆ペン、のり、はさみ  
**申込** 2月15日(火)10時から、電話受付  
**問合せ・申込先** 福福館  
 ☎20・2929 FAX20・2930

**女性のための 防火・防災研修会**  
 過去に発生したこんろ火災から、ガスこんろの正しい使い方を学びます。  
**とき** 3月19日(土)10時～11時30分  
 ※受付は9時30分からです。  
**ところ** 防災センター  
**対象** 嶺北地域に住むか勤める女性  
**講師** 日本ガス石油機器工業会  
**定員** 35人(先着順)  
**申込** 2月18日(金)9時から、電話、FAXまたはEメール受付  
**問合せ・申込先** 防災センター

**サーレンプラネット新番組 ブラックホールを 見た日**  
 平成31年4月、人類初となるブラックホールの撮影成功は、大きな話題となりました。撮影成功までの軌跡を、迫力あるドーム映像と、人気声優・梶裕貴さんのナレーションで振り返ります。  
**とき** 3月2日(水)～31日(木) 14時30分～15時15分  
**定員** 各日150人(先着順)  
 ※チケットは、当日9時30分から窓口で販売します。  
**問合せ・ところ** セーレンプラネット  
 ☎43・1622 FAX43・1644



**三角緑神獣鏡 チョココ作り**  
 古墳時代の鏡「三角緑神獣鏡」の型で、直径約20センチのチョコレプリカを作ります。  
**とき** 3月12日(土)、13日(日) 10時～12時、14時～16時  
**ところ** 郷土歴史博物館  
**定員** 各回6組(抽選)  
 ※1組4人まで、1組につき1枚作ります。  
**参加費** 1組1500円  
**申込** 2月22日(火)(必着)までに、往復はがきまたはホームページで、共通事項と希望日をお知らせください。  
**問合せ・申込先・ホームページ** 〒910・0004 福井市宝永3丁目12-1 郷土歴史博物館  
 ☎21・0489 FAX21・1489

**水仙の押し花キーホルダー作り in 美山**

越前水仙の里公園から講師を迎え、水仙の押し花を使ったキーホルダーを作ります。  
**とき** 3月5日(土) 10時30分～11時30分  
**ところ** 美山図書館  
**対象** 中学生以上  
**定員** 10人(先着順)  
**参加費** 500円  
**申込** 2月18日(金)から、電話受付  
**問合せ・申込先** 美山図書館  
 ☎・FAX90・1700(祝日を除く火～金曜日の10時～17時)

**冬越し昆虫の観察会**

昆虫のさまざまな冬越しについて紹介します。朽木の中や、落ち葉の中で冬を越している昆虫探しもします。  
**とき** 3月6日(日)13時30分～16時  
**ところ** 自然史博物館、足羽山  
**対象** 小学生以上  
**定員** 10人(抽選)  
**参加費** 100円(テキスト代)  
**申込** 2月25日(金)(必着)まで往復はがき受付  
**問合せ・申込先** 〒918・8006 福井市足羽上町147 自然史博物館  
 ☎35・2844 FAX34・4460

有料広告欄



**防災気象情報メールに登録しましょう**

福井市に発令された避難指示などの避難情報や注意報・警報などの気象情報を、携帯電話やスマートフォンなどにお知らせします。  
**問合せ** 危機管理課 ☎ 20・5234 FAX 20・5235



**納期限は2月28日(月)です**

4期 固定資産税  
 8期 国民健康保険税、介護保険料  
 後期高齢者医療保険料  
**納付・納税は便利な口座振替で**

**1月1日の人口と世帯**

・人口 259,644人 (前月比-151)  
 男 125,972人、女 133,672人  
 ・世帯 105,796世帯 (前月比-43)

**臨時休館**

◆愛宕坂茶道美術館 ☎・FAX 33・3933  
 2月23日(水祝)～28日(月)  
 《展示替えのため》

**募集**

**公用車 広告主募集**

市職員が業務のために使用する公用車の、車体両側面に掲載する広告を募集します。

**募集期間** 2月10日(木)～  
 4月1日(火)

**大きさ** 縦300mm×横500mm (片側)

**募集数** 3組(5台1組)  
**掲載料** 月額7500円(税込)

**申込** 掲載開始を希望する1か月前までに、申請書と必要書類を窓口へ提出または郵送してください。

※申請書はホームページからダウンロードできます。  
**問合せ・申込先・ホームページ**  
 〒910・8511

福井市役所施設活用推進課  
 ☎ 20・5275 FAX 20・5778

**まち美化パートナー 募集**

まち美化パートナー制度とは、市民と市が、お互いの役割分担を定め、協働し、公園や河川の美化活動を行う制度です。この制度を活用して、美化活動を行うボランティアグループを募集しています。

**その他**

**市有地を売却します**

次の市有地を、一般競争入札により売却します。  
**所在地** 新保町1字28番、3字1番3

**合計面積** 271平方メートル  
**最低売却価格** 252万円

**申込期間** 2月15日(火)～3月2日(水)  
**入札日** 3月7日(月)

**問合せ・申込先・ホームページ**  
 経営管理課  
 ☎ 20・5615 FAX 27・2753

**ふくい嶺北連携中枢都市圏事業 そばキャンペーン 実施中!**

嶺北地域のそば店を巡って、豪華景品が当たるキャンペーンを開催中です。ぜひ参加してください。

**ふくいとそば。インスタキャンペーン**

対象店舗でそばを食べて、インスタグラムにそばの写真を投稿した人に、抽選で景品をプレゼントします。

詳しくは、「ふくいとそば。」のインスタグラム(@fukui\_soba)をご覧ください。

**◆ふくいそばスマホdeスタンプラリー【第3弾】**  
 対象店舗でそばを食べて、スタンプを三つ以上集めた人に、抽選で景

**対象** 市が管理する公園や河川の清掃、除草、花植えなどの美化活動を行う5人以上のグループ

**支援内容** ほろつき、ちりとりや花苗などの支給、貸与

**申込** 随時、公園課または河川課の窓口受付

**問合せ** 市民協働・ボランティア推進課  
 ☎ 20・5107 FAX 20・5168

**足羽山**

**花見ぼんぼり募集**

ふくい桜まつりの一環として、花見の時期に、足羽山公園で大小のぼんぼりをつり下げて桜を照らします。歴史と自然の宝庫・足羽山で、あなたの名前の入ったぼんぼりを掲げてください。

ぼんぼり1個に、2面まで記載できます。  
**登録料** 1個3500円

**申込** 3月6日(日)までに、申込書をFAXで送り、登録料を支払ってください。

※申込書は、足羽山公園茶屋組合加盟店、おもてなし観光推進課(アオッサ5階)にあります。  
**問合せ・申込先**  
 さくら灯りの会事務局  
 ☎・FAX 34・0621

品をプレゼントします。  
 詳しくは、ホームページをご覧ください。  
**とき** 3月31日(木)まで  
**◎いずれも...**

**問合せ** 農政企画課  
 ☎ 20・5420 FAX 20・5740



**屋外グラウンドの予約を開始します**

**とき** 3月5日(出)～27日(日)の土日曜日、祝日  
 9時～17時

**ところ** 福井フェニックススタジアム、サブグラウンド  
 ・スポーツ公園ソフトボール場  
 ・成和、開発、大島グラウンド

**申込** 2月15日(火)から28日(月)まで、ホームページ「施設予約サービス」受付

**抽選日** 3月1日(火)  
 ※抽選日以降に空きがあれば、随時予約できます。

詳しくは、スポーツ課のホームページをご覧ください。

**問合せ** 市体育館  
 ☎ 20・5394 FAX 20・5396



**好評につき3回目！「広報ふくい」表紙写真募集**

今年4月に小学校に入学する、お子さんやお孫さんの笑顔を撮った写真を募集。採用の場合は、広報ふくい4月10日号の表紙に掲載します。新入学の記念に表紙を飾りませんか。応募者全員に、表紙風に加工した画像データを差し上げます。

**応募要件**

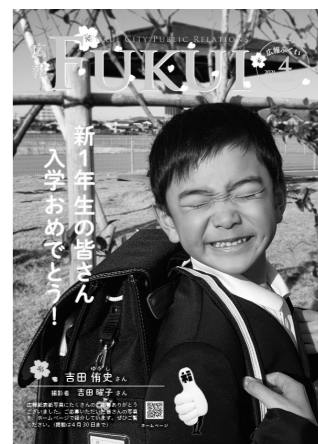
- ・市内に住む、今年4月に小学校へ入学する子を撮影したもの
- ・入学を心待ちにしている様子が伝わるもの
- ・写真は縦長で撮影し、写真の上部に広報紙のロゴが入るように、4分の1程度のスペースをとること
- ・写真は3MB以上で7MB以内のJPEGデータ など

**応募方法**

ホームページから応募するか、申込書と写真データを収めたSDカードを窓口へ持参してください。  
 ※申込書は窓口とホームページにあります。  
 応募要件など、詳しくはホームページをご覧ください。

**応募締切** 3月1日(火)

**問合せ・応募先** 広報課  
 ☎ 20・5257 FAX 20・5438



昨年の4月10日号



ホームページ

**福井市行政チャンネル (ケーブルテレビ 121ch) ふくチャンネル 番組情報**

番組名	内容	放送期間
いきいき情報ふくい	始めよう！食品ロス削減の取り組み	2/15 まで
	1月をプレーバック	2/16～2/28
やろっさ FUKUI	ノカテ 一越前海岸から水仙をお届けー	2/15 まで
	いいね！福井のアーティスト GANZO GALLERY	2/16～2/28
福アワセ	福井でうまい酒み～つけた 一越の磯一	2/28 まで
	雪国TV！スノーなんです！	2/15 まで
市役所情報局	お江戸と参勤交代！ つながる「常磐橋・福井」	2/16～2/28

**いっぺん見てもいいの～!**

**いきいき情報ふくい「1月をプレーバック」**  
 1月に開催されたイベントの中から、「令和4年福井市成人式はたちのつどい」「ビジネスプランコンテスト最終選考会」などの四つを紹介します。新成人の色鮮やかな着物やはかま姿は必見です。ぜひご覧ください！

※放送時間や内容は、変更することがあります。詳しくは、広報課のホームページまたは福井ケーブルテレビ番組ガイド「けーぶるちゃん。」をご覧ください。一部の番組は、YouTubeでも配信しています。



YouTube

**編集後記**

高校の体育祭で応援団の衣装を作ったとき、近所の染色工場で不要になった生地をいただいたことを思い出しました。織維王国ならではの思い出かもしれません。(龍崎)

◆感想をお寄せください  
 〒910・8511 福井市役所広報課 ☎ kohou@city.fukui.g.jp

織維業が、福井という土地とその歴史に深く根差していることを、あらためて実感しました。織維が織りなす人と人との新たなつながりに、今後も期待しています。(佐竹)

カプセル発掘は、成人式前後に各公民館で行われる地区成人式の一幕。同様に再会を喜ぶ新成人の姿が、市内各地で見られました。(野尻)





岡田三郎助「三越呉服店（むらさきしらべ）」1909年



作者不詳「RADIO 通信省型式証明済受信機並二部分品／大阪無線電機製作所」1925年



杉浦非水「東洋唯一の地下鉄道／東京地下鉄道株式会社」1927年

# 日本人の夢・あこがれ 明治から昭和のポスター展

明治以降、情報伝達・宣伝広告のため大量に印刷されたポスターは、街中に掲示され多くの人々の目に触れました。これらは、本来の目的以上に時代の空気を表現し、当時の社会や世相と共鳴しました。初期のポスター原画には、岡田三郎助や伊東深水、小磯良平など近代日本を代表する画家たちも多く制作に携わり、時代を下るにつれ、デザイン化されたポスターが登場していきます。

本展では、明治期の美人画スタイルから、大正モダン、戦時広報、戦後の高度成長期に至るまで、それぞれの時代を彩り、かつ象徴するようなポスター作品約120点を紹介。近代日本の歴史と世相の移り変わりをたどります。

開館時間 9時～17時15分

※入館は16時45分までです。

2月19日(土)は10時開場です。

休館日 2月21日(月)、24日(木)、28日(月)、

3月7日(月)、14日(月)、22日(火)

観覧料	当日	団体 (20人以上)
一般	1000円	900円
高校・大学生	800円	700円
小・中学生	500円	400円

※障がい者とその付添人は、団体観覧料金です。

## 作品解説会

担当学芸員が、作品の見どころを紹介します。

とき 2月20日(日)、3月6日(日)、20日(日)

14時～14時30分

参加費 本展当日の観覧券の提示で無料

## アトリエチャレンジ

◆ポスター作品のぬり絵

とき 会期中の9時～16時45分

参加費 100円 ※本展観覧券の提示で1回無料

◆カラー版画制作体験

とき 会期中の土・日曜日、祝日 9時～16時45分

参加費 100円 ※本展観覧券の提示で1回無料

2/19(土)  
～  
3/27(日)